

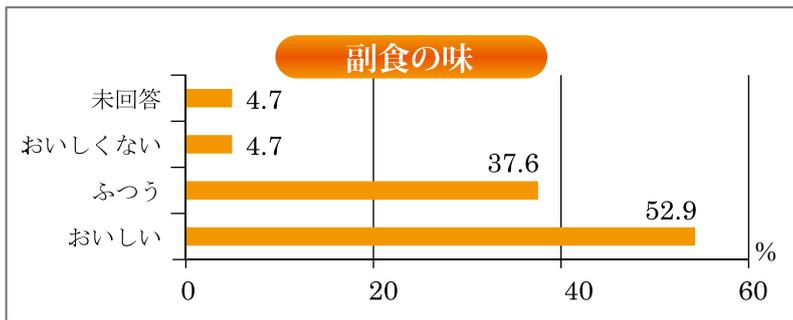


栄養管理室では、年2回、入院患者さま、通所リハビリ利用者さまを対象に嗜好調査を実施し、その結果をもとに「食べていただける治療食」の提供ができるようメニューや量、温度などを検討し、栄養管理業務の改善に努めています。また、患者さまに食事が治療の環境であることを理解していただけるよう、栄養食事相談へと繋げていきます。

今回は、昨年12月に実施したアンケート結果の一部をご紹介します。



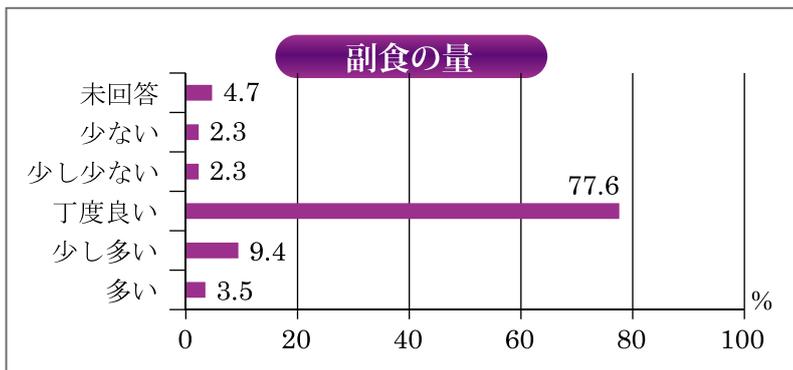
嗜好調査結果(平成22年12月実施、対象85名、平均年齢79.8歳)



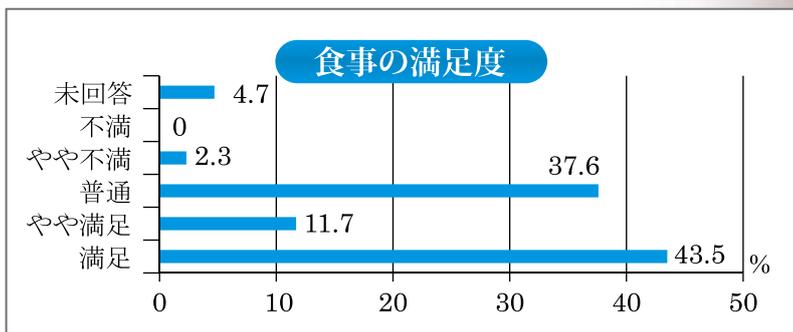
病院食＝味が薄い、のイメージがあるかもしれませんが。制限内での工夫や、患者さまへの食事相談等のアドバイスを継続していきたいと考えます。



高齢の患者さまが多く、硬いものが苦手な方が多いようです。多職種で相談しながら食べやすい形態での食事提供を行っています。



年齢や活動量、病態に応じた必要栄養量が摂れ、無理なく食べていただけるよう嗜好に配慮したり、栄養補助食品をつけたりして食事量を調整しています。



おおむね満足いただいているようですが、より良い栄養管理と治療食提供ができるようにしていきたいと考えます。

食事をおいしく食べよう

栄養管理室